

一般質問について 【県内 22 市議会（尾張部）の状況】

- ①一般質問の時間制限（質問のみ・答弁含む）は何分か
 ②答弁を含む場合は、約何割が質問時間か
 ③質問時間の延長を議員が要望しているか
 ④直近 3 年以内に一般質問の時間制限について検討し、変更した事例があるか

（出典：第 114 回尾張部市議会事務局長協議会資料より抜粋）

質問項目	①一般質問の時間制限 （質問のみ・答弁含む） は何分か	②答弁を含む場合は、約 何割が質問時間か	③質問時間の延長を議 員が要望しているか	④直近 3 年以内に一般質問 の時間制限について検討し、 変更した事例があるか
瀬戸市	60 分（質問のみ）	—	ない	コロナ対策として議長から、答弁含めて 60 分以内を意識するようお願いしている。
一宮市	40 分（答弁含む）	把握していない	ない	令和元年から質問者の増加により予備日を使わざるを得ない状況が続いており、令和 3 年 6 月より 60 分から 40 分に変更した。
半田市	60 分（答弁含む）	約 5 割	ない	ない
春日井市	60 分（答弁含む）	約 7 割程度	ない	ない
津島市	60 分（答弁含む）	概ね 4 割～7 割	ない	ない
常滑市	60 分（答弁含む）	約 5 割	ない	
犬山市	60 分（答弁含む）	概ね 5 割～7 割程度	ない	ない
江南市	60 分（答弁含む）	平均で 6 割程度	ない	ない
稲沢市	60 分（答弁含む）	約 6～7 割程度	ない	令和 2 年 6 月から、コロナ対策として議運で協議し、45 分に短縮している。
東海市	会派持ち時間制 会派の質問者数に 一人 20 分を乗じ た時間（質問のみ）		質問時間の延長の 要望があり、特別 委員会で検討した が変更には至らず	
大府市	60 分（答弁含む）	約 5 割	ない	傍聴者への配慮として、毎時 00 分から始めるといった意見が

				出たことがあるが、実施には至っていない。
知多市	60分（答弁含む） 但し3月は30分	約4割～8割	3月についても60分にしてはどうかとの意見が過去にあった。	ない
尾張旭市	60分（答弁含む）	概ね5割程度	ない	ない
岩倉市	60分（答弁含む）	答弁よりも質問の方が長いケースが多く見受けられる	ない	ない
豊明市	60分（答弁含む）	一概には言えない	ない	ない
日進市	20分（質問のみ）		ない	ない
愛西市	60分（答弁含む） 但し、現在はコロナ対策として40分と申し合わせている	6割～8割	コロナ対策の40分を60分に戻す要望が一部の議員からある。	コロナ収束後についても40分とするかどうかの検討をしている。簡潔に質問がまとめられたことで市民から「分かりやすくなった」という意見もある。ただし、③の要望もあるため、協議の行方は不透明
清須市	40分（答弁含む）	約4～5割	ない	ない
北名古屋 市	30分（質問のみ）		ない	令和2年第3回定例会から、コロナ対策として質問と答弁を含め30分となるよう努めることを議運で決定している。
弥富市	60分（答弁含む）	把握していない	ない	令和3年6月は緊急事態宣言もあり、答弁を含め30分とした。
あま市	45分（質問のみ）		ない	令和元年6月から一問一答方式を導入。その際に質問時間を30分か45分か、答弁を含めるのか等議論を重ねた。

長久手市	60分（答弁含む）	把握していない	ない	ない
小牧市	60分（答弁含む）	4割程度	ない	令和2年6月以降、 コロナ対策として答 弁を含め40分以内に した。

令和3年12月定例会 一般質問

資料②

		総時間 (分)	議員発言 (分)	うち再質問 (分)	答弁時間	うち再質問 (分)	発言割合	大項目 (個)	中項目 (個)	小項目 (個)	再質問 (回)	小項目 +再質
1	A	22	14	5.5	8	3.5	63.6%	1	3	7	3	10
2	B	22	15	3	7	2	68.2%	1	4	9	5	14
3	C	38	26	9	12	3	68.4%	1	3	14	14	28
4	D	39	25	11	14	8.5	64.1%	1	2	8	9	17
5	E	42	23	5	19	6	54.8%	1	5	18	14	32
6	F	44	30	3	14	2.5	68.2%	2	8	18	8	26
7	G	45	33	1.5	12	1.5	73.3%	1	6	19	4	23
8	H	50	30	8.5	20	7	60.0%	1	3	15	15	30
9	I	51	23	9	28	11	45.1%	1	4	14	17	31
10	J	60	41	22	19	7.5	68.3%	1	4	15	19	34
11	K	61	41	9.5	20	5	67.2%	2	7	23	15	38
12	L	64	43	21.5	21	9	67.2%	1	6	21	23	44
13	M	67	44	12	23	8	65.7%	1	4	19	21	40
14	N	73	45	17.5	28	7.5	61.6%	2	4	25	10	35
		48.4	30.9				64.0%			16.1	12.6	28.7

令和4年3月定例会 一般質問

資料②

		総時間 (分)	議員発言 (分)	うち再質問 (分)	答弁時間	うち再質問 (分)	発言割合	大項目 (個)	中項目 (個)	小項目 (個)	再質問 (回)	小項目 +再質
1	A	24	13	4	11	2.5	54.2%	1	2	8	3	11
2	B	27	13	1.5	14	3	48.1%	1	4	13	4	17
3	C	29	19.5	5	9.5	3	67.2%	1	2	9	5	14
4	D	30	16	2.5	14	2	53.3%	1	5	13	5	18
5	E	32	14.5	3.5	17.5	4	45.3%	1	5	13	10	23
6	F	43	18	2	25	4	41.9%	1	8	22	7	29
7	G	54	29.5	5	24.5	9	54.6%	3	11	18	15	33
<hr style="border-top: 1px dashed black;"/>												
8	H	72	45	11.5	27	8.5	62.5%	1	4	17	20	37
9	I	76	50	29	26	8.5	65.8%	1	4	18	27	45
10	J	91	43	25	48	20	47.3%	2	5	21	27	48
11	K	93	55	19	38	18	59.1%	1	4	24	37	61
		51.9	28.8				54.5%			16.0	14.5	30.5

令和4年6月定例会 一般質問

資料②

		総時間 (分)	議員発言 (分)	うち再質問 (分)	答弁時間	うち再質問に 係る答弁時間 (分)	発言割合	大項目 (個)	中項目 (個)	小項目 (個)	再質問 (回)	小項目 +再質
1	A	30	18	5	12	4	60.0%	1	3	11	8	19
2	B	34	20	9	14	7	58.8%	1	2	10	21	31
3	C	38	20	5	18	4	52.6%	1	4	19	10	29
4	D	49	34	8	15	4	69.4%	1	4	16	9	25
5	E	50	29	4	21	6	58.0%	2	7	19	16	35
6	F	51	31	4.5	20	4.5	60.8%	1	9	26	10	36
7	G	56	36	12	20	7	64.3%	2	7	20	25	45
8	H	58	37	10	21	6	63.8%	2	6	21	20	41
9	I	71	37	10.5	34	9	52.1%	1	8	29	15	44
10	J	74	38	17	36	16	51.4%	2	5	25	30	55
平均値		51.1	30.0				59.1%			19.6	16.4	36.0

令和4年9月定例会 一般質問

資料②

		総時間 (分)	議員発言 (分)	うち再質問 (分)	再質割合	答弁時間 (分)	うち再質問に係る 答弁時間(分)	発言割合	大項目 (個)	中項目 (個)	小項目 (個)	再質問 (回)	小項目 +再質
1	A	20	11	2	18.18%	9	3	55.0%	1	3	13	2	15
2	B	25	16	5.5	34.38%	9	3.5	64.0%	1	3	8	9	17
3	C	29	18	2	11.11%	11	4	62.1%	1	3	15	8	23
4	D	31	21	2.5	11.90%	10	4	67.7%	2	5	10	9	19
5	E	32	21	6.5	30.95%	11	5.5	65.6%	1	3	9	19	28
6	F	33	18	4	22.22%	15	5	54.5%	1	4	15	8	23
7	G	34	26	5	19.23%	8	3	76.5%	1	4	12	7	19
8	H	38	27	2.5	9.26%	11	2	71.1%	1	6	18	5	23
9	I	41	25	8	32.00%	16	4	61.0%	2	6	16	6	22
10	J	43	31	1.5	4.84%	12	1	72.1%	1	3	14	2	16
11	K	46	20	7	35.00%	26	10	43.5%	2	9	24	17	41
12	L	53	33	14	42.42%	20	7.5	62.3%	1	4	19	18	37
13	M	58	38	11	28.95%	20	5	65.5%	2	9	22	16	38
14	N	60	35	19.5	55.71%	25	11.5	58.3%	1	5	22	26	48
15	O	68	44	14	31.82%	24	8	64.7%	2	8	28	29	57
平均値		40.7	25.6					62.9%			16.3	12.1	28.4

令和4年12月定例会 一般質問

資料②

No.	質問者	総時間 (分)	議員発言 (分)	うち再質問 (分)	再質割合	答弁時間	うち再質問に係る 答弁時間(分)	発言割合	大項目 (個)	中項目 (個)	小項目 (個)	再質問 (回)	小項目 +再質
1	A	17	8	2.5	31.25%	9	3.5	47.1%	2	4	9	6	15
2	B	19	11	2	18.18%	8	2.5	57.9%	1	4	10	4	14
3	C	25	15	2	13.33%	10	3	60.0%	2	4	13	7	20
4	D	25	14	3.5	25.00%	11	5	56.0%	1	3	9	9	18
5	E	32	18	7	38.89%	14	5.5	56.3%	1	4	14	10	24
6	F	36	25	1.5	6.00%	11	1.5	69.4%	1	3	15	4	19
7	G	39	25	3.5	14.00%	14	5	64.1%	3	10	16	10	26
8	H	39	18	5	27.78%	21	8.5	46.2%	1	4	18	12	30
9	I	40	26	9.5	36.54%	14	5.5	65.0%	1	2	12	13	25
10	J	45	30	6.5	21.67%	15	4.5	66.7%	1	3	13	21	34
11	K	46	29	12	41.38%	17	5.5	63.0%	2	6	17	20	37
12	L	48	30	9.5	31.67%	18	3	62.5%	1	6	26	9	35
13	M	49	30	16	53.33%	19	7.5	61.2%	2	3	16	15	31
平均値		35.4	21.5					59.6%			14.5	10.8	25.2

一般質問の傾向比較(5定例会)

資料②

定例会	質問者数	総時間 平均(分)	総時間 最短(分)	総時間 最長(分)	総時間差 (分)	議員発言 平均(分)	議員発言 最短(分)	議員発言 最長(分)	議員発言差 (分)	発言割合 平均	発言割合 最小	発言割合 最大
R4.12月	13人	35.4	17	49	32	21.5	8	30	22	59.6%	46.2%	69.4%
R4.9月	15人	40.7	20	68	48	25.6	11	44	33	62.9%	43.5%	76.5%
R4.6月	10人	51.1	30	74	44	30	18	38	20	59.1%	51.4%	69.4%
R4.3月	11人	51.9	24	93	69	28.8	13	55	42	54.5%	41.9%	67.2%
R3.12月	14人	48.4	22	73	51	30.9	14	45	31	64.0%	45.1%	73.3%

一般質問チェックシート

議員名 _____

総時間（分）	議員発言時間	うち再質問	答弁時間	うち再質問	議員発言割合

1) チェック項目

一般質問について、5段階でチェックしてください。

1. テーマの設定

とてもよい

・わがまちの課題としての気づきの鋭さ 1 — 2 — 3 — 4 — 5

2. 聞き取りやすさ

・質問趣旨がわかりやすい通告書になっているか 1 — 2 — 3 — 4 — 5

・時間配分は適当か 1 — 2 — 3 — 4 — 5

（持ち時間に余裕があるうちに核心を示し、それをめぐるやり取りがしっかりできていたか）

3. 説得力

・現状分析は足りているか 1 — 2 — 3 — 4 — 5

・質問の説得力を高めるための情報収集は十分か 1 — 2 — 3 — 4 — 5

4. 追求力

・確認だけの質問になっていないか 1 — 2 — 3 — 4 — 5

・根拠のない批判になっていないか 1 — 2 — 3 — 4 — 5

・再質問を重ねるうちに、筋が逸れていないか 1 — 2 — 3 — 4 — 5

5. 質問力

・論点の背後にある問題意識の共有（質問者と答弁者の）
ができているか 1 — 2 — 3 — 4 — 5

・論理的に道筋を立てて質問しているか 1 — 2 — 3 — 4 — 5

2) その他、自由な感想やコメントをご記入ください。

		総時間 (分)	議員発言 (分)	うち再質問 (分)	答弁時間	うち再質問 (分)	発言割合	大項目 (個)	中項目 (個)	小項目 (個)	再質問 (回)	小項目 +再質	テーマ 設定	聞き取りやすさ		説得力		追求力			質問力		平均
													1	2-1	2-2	3-1	3-2	4-1	4-2	4-3	5-1	5-2	
1	A	22	14	5.5	8	3.5	63.6%	1	3	7	3	10	5	4	5	3	4	4	5	5	4	4	4.3
2	B	22	15	3	7	2	68.2%	1	4	9	5	14											
3	C	38	26	9	12	3	68.4%	1	3	14	14	28	3	4	2	3	3	3	1	1	3	2	2.5
4	D	39	25	11	14	8.5	64.1%	1	2	8	9	17											
5	E	42	23	5	19	6	54.8%	1	5	18	14	32	4	4	4	3	3	4	5	5	4	3	3.9
6	F	44	30	3	14	2.5	68.2%	2	8	18	8	26	3	3	3	3	2	2	4	4	4	3	3.1
7	G	45	33	1.5	12	1.5	73.3%	1	6	19	4	23	3	3	2	3	3	3	3	3	3	3	2.9
8	H	50	30	8.5	20	7	60.0%	1	3	15	15	30	4	3	5	4	3	4	5	4	4	4	4
9	I	51	23	9	28	11	45.1%	1	4	14	17	31											
10	J	60	41	22	19	7.5	68.3%	1	4	15	19	34											
11	K	61	41	9.5	20	5	67.2%	2	7	23	15	38	3	2	2	4	4	3	5	3	4	4	3.4
12	L	64	43	21.5	21	9	67.2%	1	6	21	23	44											
13	M	67	44	12	23	8	65.7%	1	4	19	21	40											
14	N	73	45	17.5	28	7.5	61.6%	2	4	25	10	35											
		48.4	30.9				64.0%			16.1	12.6	28.7											

感想・コメント

- 様々な取組みを試し、自身の一般質問の精度を上げたいと思う。
- 今回は以前の質問からの持越し部分を含め、多くの市民の関心事である山繁の問題を取り上げ、中断していた計画が再び動き出すという、私が求める答弁をいただくことができた。
- 通告質問が大項目2つあり、質問数が多いこともあり、再質問はしなくても済むような通告にしたかったが、結果的に意見として終わる質問が増えました。発言時間30分を心掛け、それは達成できました。
- 2日目最後の一般質問となり、時間を気にしながらの質問になった部分もあった。
- 提言に至るまでの質問、答弁が今一つかみ合わなかった。今回の自己評価を活かし、次回に繋げていきたい。
- 質問のボリュームが大きくなった中で、60分以内に収めることを目標にしてみた。往復1時間としたときには、この質問量は多すぎるというのが実感としてある。

<一般質問について>

・ **地方自治法** 規定はない

・ **瀬戸市議会会議規則**

(一般質問)

第 55 条 議員は、市の一般事務につき、議長の許可を得て、質問することができる。

2 質問者は、議長の定めた期間内に、議長にその要旨を文書で通告しなければならない。

・ **瀬戸市議会基本条例**

(市長等と議会との関係)

第 9 条 議会は、市民等との健全な緊張関係を保持しながら、事務執行の監視及び評価その他議事機関としての責務を果たすものとする。

2 議会審議において、議員と市長等は、次の各号に掲げるところにより、健全な緊張関係の保持に努めなければならない。

- (1) 議会での一般質問は、論点及び争点を明確にするため、一問一答の方式で行う。
- (2) 市長等は、議員の質問に対して、本会議及び委員会において反問することができる。

・ **瀬戸市議会先例・事例集 P52～58**

一問一答方式の実施 平成 23 年 3 月定例会から

平成 22 年 10 月 18 日、及び平成 23 年 1 月 20 日の議会運営委員会で実施における申し合わせ事項を確認している。

P56【4. 質問時間について】

(1) 一般質問に係る発言時間については、時間制限を設けることとする。この場合、答弁を含まず発言時間のみで~~60分~~**30分**とする。ただし、特に議長の許可を得たときは、この限りではない。

(2) 発言時間は、本会議場内の残時間表示計により計測するものとし、この場合、発言時間とは質問者が質問席に登壇してから発言が終了するまでをいう（休憩中を除く）。

- ① 時間制限内に全ての項目の質問ができるよう、時間配分を調整する。
- ② 質問中に時間制限を超えた場合、直ちに発言を終了する。ただし、特に議長の許可を得たときは、この限りではない。
- ③ 議長は、残り時間が~~10分~~**5分**程度になった時点で、質問残時間について確認する。

改正案

改正後	改正前
<p>(1) 一般質問に係る発言時間については、時間制限を設けることとする。この場合、答弁を含まず発言時間のみで<u>30分</u>とする。ただし、特に議長の許可を得たときは、この限りではない。</p> <p>(2) <省略></p> <p>① <省略></p> <p>② <省略></p> <p>③ 議長は、残り時間が<u>5分</u>程度になった時点で、質問残時間について確認する。</p>	<p>(1) 一般質問に係る発言時間については、時間制限を設けることとする。この場合、答弁を含まず発言時間のみで<u>60分</u>とする。ただし、特に議長の許可を得たときは、この限りではない。</p> <p>(2) <省略></p> <p>① <省略></p> <p>② <省略></p> <p>③ 議長は、残り時間が<u>10分</u>程度になった時点で、質問残時間について確認する。</p>

令和4年10月18日

瀬戸市議会議長
水野 良一 様
議会運営委員長
富田 宗一 様

浅井為美 白井 淳
新井亜由美 藤井篤保
原田 孝
松原 大介

一般質問の議員の持ち時間短縮についての申し入れ

10月3日の議会運営委員会において、委員の1人が採決すること自体に反対であることを理由に退席する中で、一般質問の議員の持ち時間についての採決が行われました。現在持ち時間60分のところ、原則30分にすることが、残った委員全員の賛成で可決されました。

議会運営、特に今回は一般質問という市民の要望などを市政に届ける仕組みを数十年ぶりに変更するという極めて重要な事案の決定でしたが、議運の委員や無党派の複数の議員が強く反対する中で採決が行われたことは、瀬戸市議会の議会活動の姿勢が問われる事態であると考えます。

議員の持ち時間を半分に今回の内容については、4分の1を超える議員が納得しておらず、市民からも疑問や意見が届いています。これまで1年かけて検討してきた内容を踏まえ、下記について要望いたします。

記

1. 一般質問において、合意が得られている「往復60分を目安とする」を重視し、持ち時間が30分を超えた場合でも、往復60分までは質問を継続できる旨の文言を申し合わせに明記すること

以上

○ YouTube 一般質問のタイトルについて

現行（例）：瀬戸市議会 本会議① 令和4年12月6日

変更案：瀬戸市議会 一般質問① ○○○○ 令和4年12月6日
議員名

瀬戸市議会 代表質問① □□□□□□ 令和5年3月3日
会派名

